

令和5年度 学び舎ひまわり 第2講 開催報告

日時 令和5年10月8日(日) 9:30 ~ 11:30
会場 区役所6階 603号会議室、丸山大ホコテン会場
受講生 22名(地域8名、企業3名、区役所11名)

プログラム内容

丸山台いちょう坂商店街、丸山台自治会の共催『丸山台の日、丸山大ホコテン』について本間商店街会長、阿曾自治会長お2人のインタビュー動画を視聴後、現地で実際の様子を見学しました。

【丸山台の日、丸山大ホコテンについてのインタビュー動画視聴】



インタビュー動画より

動画視聴の様子

インタビュー内容

「丸山大ホコテン」は、今回で6回目を迎える歩行者天国イベントです。コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となりました。

ホコテンをはじめたきっかけは、「いちょう坂商店街が主催と分かるにはどうしたら良いか」と考えたことです。思い切って商店街のメイン通りを歩行者天国にする企画を考えました。当時は商店会メンバーも若手に代替わりした時期で、それも新しいことへのチャレンジを後押ししました。

今年のホコテンは、地元の商店の出店はもちろん、商店街プロレスやプロサッカーチームのミニゲーム、ダンスや音楽のパフォーマンス、永野連合町内会のスタンプラリー、行政や地域作業所のブースなど、様々なコーナーが通りを埋め尽くします。皆さんの笑顔があふれる1日となるのを今から楽しみにしています。(本間会長)

コロナ禍前に開催していた自治会の夏祭りに代わるものとして、また自治会が発足した10月に「丸山台の日」として、商店街の皆さんと一緒にだからこそ出来るこのイベントを楽しみながら開催したいと思っています。

今回は「ともに生きる社会かながわ憲章」をテーマに掲げたホコテンではありますが、ハワイ風なものも取り入れ、リゾート的な雰囲気も味わってもらえればと思っています。

障がいのあり・なしや年齢に関わらず、皆さんが端から端まで楽しめるようにと考えているので、見学する皆さんも、一部分だけではなくぜひ全部を見て、楽しんでもらえたらと思います。(阿曾会長)

【当日の様子】

動画視聴後、市営地下鉄上永谷駅前へ移動。駅前バスターミナルから続く様々なブースの様子を見学しました。



上永谷駅前バスターミナルに到着



いよいよ見学に出発！



現地で阿曾会長・本間会長にお会いしました



見学時には商店街プロレスは準備中でした



とにかくすごい人出！



普段は交通量の多い車道を歩く受講生の皆さん。たくさんの楽しいブースが目白押しでした

学びのまとめ 集計結果

回答数 20件 / 回収率 90.9%

満足	やや満足	やや不満	不満	回答なし
15	5	0	0	0
75%	25%	0%	0%	0%

【受講生の声】（抜粋）

- ◎子どもが楽しめる工夫がたくさんされていました。またフラダンスや演奏会などは見る側のみでなく発表する側の方々も楽しんでいらっしやったのが印象的でした。
- ◎ともに生きる社会や共生社会の実現に向けた取り組みには最大の効果として安全安心が感じられました。
- ◎沢山の出店があり、事務局の運営は大変だったと感じました、出店内容について、自分の地域のイベントに役立てたいものもあり、参考になりました。
- ◎警備の面、一步入ると住宅街でしたので、どのように協力を得たのか、子どもが多い地域にイベントが根付いているのか、周知する方法など、知りたいことがたくさんありました。
- ◎今までホコテンの運営側であったが今回逆の立場で見学することができた。様々な気づきがあり、良い経験をさせていただきました。（企業）
- ◎行政にいるので、道路を歩行者天国にするための諸々の調整の大変さがとても良くわかります。この調整をはじめ、商店街、自治会のみなさんの地元をもりあげようという熱い思いがこの祭りを大きく盛り上げていることが伝わってきました。（区職員）
- ◎イベントのスタート当初は相当に障壁があったと思いますが、あれだけの規模のイベントを実現し、コロナの中断にもかかわらず、地元浸透している様子が大変印象的でした（区職員）

